

2022年10月吉日

SASST会員各位

(一社)建築鉄骨構造技術支援協会
理事長 稲田達夫

SASST 国内研修 in 福岡

超高層ビルに木材を使用する研究会主催 第10回 定時総会・記念シンポジウム 「鋼木混合構造の将来像 ー木造超高層ビルの可能性ー」 のSASST共同開催のお知らせ

拝啓 秋麗の候、皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。当協会の活動につきましては、格別のご理解とご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、この度「超高層ビルに木材を使用する研究会」主催の下記シンポジウムに対しまして、SASST共催とすることと致しましたのでご案内申し上げます。

「中高層鋼木混合構造建築」への木材の大量活用を目的として発足した「超高層ビルに木材を使用する研究会」は、発足以来今年で10年となります、今年度のシンポジウムは同研究会発祥の地である福岡大学での開催となります。

今年度のシンポジウムではゲストとして、鋼構造と木質構造のそれぞれの分野の第一人者である、増田浩志先生（宇都宮大学教授、SASST常務理事）と中島史郎先生（宇都宮大学教授）をお迎えし、「鋼木混合構造の将来像」をテーマに、それぞれの専門のお立場から基調講演をお願いしています。その後のパネルディスカッションでは、中大規模木造建築についての実務実績も豊富な麻生直木氏（現安藤・間）にも加わって頂き、鋼木混合構造建築の今後について、特に「木造超高層ビルの可能性」について討論します。

本シンポジウムに対し当協会（SASST）が共同開催としてシンポジウムの運営に加わることにより、鋼構造・木質構造の相異なる分野の技術者・専門家の参加を募り、自由で活発な討論の場となることを期待しておりますので、是非SASST会員の皆様の本シンポジウムへのご出席を賜り度く、お願い申し上げます。

参加申し込みにつきまして、別紙参加票を11月15日（火）迄に、事務局へメール等にてご連絡ください。

敬 具

記

1. 日時：2022年12月1日（木）14時より（13時30分受付開始）

2. 場所：福岡大学中央図書館 多目的ホール

（〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号）

3. 主催：超高層ビルに木材を使用する研究会

共催：（一社）建築鉄骨構造技術支援協会（略称：SASST）

4. スケジュール：

（1）13:30～ 受付開始

（2）14:00～ シンポジウム開会挨拶および主旨説明 稲田 達夫（研究会会長、SASST理事長）

(3) 14:15～ 基調講演1 鋼構造の立場から 増田 浩志氏（宇都宮大学教授、SASST 常務理事）

(4) 15:00～ 基調講演2 木質構造の立場から 中島 史郎氏（宇都宮大学教授）

（休憩 15:45～16:00）

(5) 16:00～17:30 パネルディスカッション

・テーマ「木造超高層ビルの可能性」

・パネリスト 増田 浩志氏（前掲）

中島 史郎氏（前掲）

麻生 直木氏（株式会社 安藤・間 建築設計統括部）

稻田 達夫（前掲）

・コーディネータ 倉富 洋氏（福岡大学工学部建築学科助教）

・話題提供1 「木造超高層ビルの可能性」 稲田 達夫（前掲）

・話題提供2 「構造設計の立場から」 麻生 直木氏（前掲）

・ディスカッション

・まとめ 堀 純一氏（福岡大学工学部建築学科教授）

5. 懇親会（会費：5000円、会場は追って連絡します）

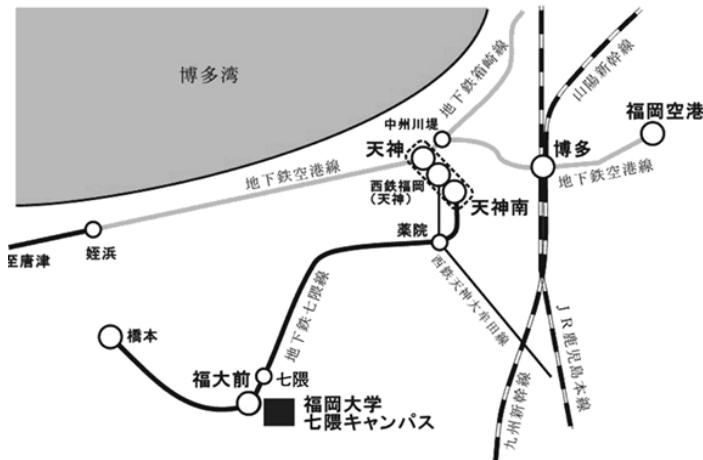
● 総会、シンポジウム会場 福岡大学中央図書館 多目的ホール

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目 19 番 1 号

地下鉄空港線「天神駅」下車、地下鉄七隈線「天神南駅」に乗り換え

地下鉄七隈線「福大前駅」下車、福大正門から大学構内に入り徒歩約 5 分

TEL : 092-871-6631 (代)



○ 懇親会会場（追って連絡）